

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の効果検証について

1 制度の概要

企業版ふるさと納税制度は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。

損金算入措置による軽減効果（寄附額の約 3 割）と合わせて、最大で寄附額の約 9 割が軽減されます。

2 吹田市における企業版ふるさと納税に係る地域再生計画の認定

吹田市では、令和 6 年 3 月 29 日付で「吹田市第 2 期まち・ひと・しごと創生推進計画」が国の認定を受けました。

「吹田市第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に紐づく以下の 4 事業が寄附の対象となっています。

【寄附の対象となる事業】

	事業名	具体的な事業例
1	出産・子育て・学び、未来（あす）への希望がかなうまちづくり事業	男女共同参画の推進、就学前の教育・保育の充実、学校教育の充実、青少年の健全育成 等
2	自分らしく笑涯（しょうがい）輝き、健やかに暮らせるまちづくり事業	高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進、障がい者の生活支援等暮らしの基盤づくり、地域福祉の推進、健康づくりの推進生涯学習活動の支援、地域におけるスポーツの振興 等
3	住むにも働くにもぴったりの魅力あふれるまちづくり事業	産業振興と創業支援、文化の振興、魅力の向上と発信 等
4	誰もが安心して暮らし続けられるまちづくり事業	非核平和への貢献、情報共有の推進、危機管理体制の充実、防犯力の向上、脱炭素社会への転換の推進、土地利用誘導と良好な景観形成、道路等の整備、公共施設の最適化 等

3 令和7年度 寄附及び活用の状況

(1) 寄附金受入実績：4件

(2) 寄附金活用事業

事業名	住むにも働くにもびったりの魅力あふれるまちづくり事業
取組名	企業版ふるさと納税を活用したコンサートの実施 (都市魅力部文化スポーツ推進室)
事業費 (寄附金充当額)	4,976,082 円 (金額非公表)
取組の概要・ 評価	・吹田市文化会館において、幅広い市民に鑑賞の機会を提供するため、プロのオーケストラによる演奏会を実施。 ・大人から子供まで、幅広い市民にプロのオーケストラによるコンサート鑑賞の機会を提供することができ、本市の文化・芸術に親しむ環境を充実させることができた。

事業名	自分らしく笑涯（しょうがい）輝き、健やかに暮らせるまちづくり事業
取組名	休日急病診療所における診療用照明灯の購入 (健康医療部健康まちづくり室)
事業費 (寄附金充当額)	132,000 円 (100,000 円)
取組の概要・ 評価	・休日急病診療所における医療用照明灯の購入を行った。 ・照明灯の更新を行ったことによって、外科診療時における円滑で安全な診療環境の整備に寄与することができた。

事業名	出産・子育て・学び、未来（あす）への希望がかなうまちづくり事業
取組名	片山中学校体育館舞台幕更新 (学校教育部学校管理課)
事業費 (寄附金充当額)	792,000 円 (金額非公表)
取組の概要・ 評価	・片山中学校において、老朽化した体育館舞台幕の更新を行った。 ・劣化に伴う色褪せや破損があった舞台幕を更新することにより、学校施設の環境改善に資することができた。

事業名	誰もが安心して暮らし続けられるまちづくり事業
取組名	応急手当普及啓発用備品（リトルアンQ C P R） （消防本部警防救急室）
事業費 （寄附金充当額）	198,000 円（100,000 円）
取組の概要・ 評価	・ 応急手当技術の普及及び救命講習の環境の充実を図るため、訓練人形（リトルアン）の購入を行った。 ・ 訓練人形が増えることで、受講者一人ひとりの訓練時間が確保しやすくなり、実技を体験できる環境を整備することができた。

4 今後の取組方向

令和6年度の企業版ふるさと納税による寄附金額は150万円、令和7年度では378万円へと増加しました。全国的に企業版ふるさと納税の寄附額が増加しており、財源としての活用可能性が高まっていることから、引き続き本制度の活用を推進します。